授業実践 単元名

D-project 授業実践マニュアル Adobe® Photoshop® Elements®3.0

# ミニ・アンディ=ウォーホールになろう!

石川県 松任市立東明小学校 中條 敏江

- 1、教科 図画工作科
- 2、学年高学年
- 3、アプリケーション
  - Adobe Photoshop Elements

(アドビフォトショップエレメンツ)

- 4、ねらい
  - ポップアートに関心をもち、楽しい色やデザインを 楽しむことができる(鑑賞)
  - 身近な素材をもとに、似ている色やめだつ色などを考えて、 楽しいデザインになるよう工夫できる。(表現)



5、作品例



#### 6、活動の流れ

1時間目:ポップアートを鑑賞して、色やデザインの楽しさに関心を持ち、 描く意欲を持つ。
2時間目:身近な素材を写真に撮り、それを元に線描画を作成する。
34時間目:線描画に色をつけて、並べて作品を作る。
5時間目:似ている色や目立つ色などに着目して、デザインのよさを互いに鑑賞する。

- 7、授業のコツ
  - アンディウォホールのモンローや缶、ミッキーマウスなどの色の違ったものを並べたポスターや サイトの絵画を見せて、ポップアートの楽しさに関心を持たせると同時に、自分でもできそう、 やってみたいと意欲を持たせる。シンプルな表現であるが、色の組み合わせに着目させ、似た 色や目立つ組み合わせの色などに着目させ、自分の表現につなげていくと工夫の視点が明確に なります。
  - ・学年初めに作成した自画像を使うことで、違うデザインも楽しめます。
  - ・色を塗る前に、児童の数だけ先にフォルダを作っておくと、活動がスムーズです。

8、授業実践者・マニュアル作成者中條敏江石川県松任市立東明小学校

ミニ・アンディ=ウォーホールになろう!

石川県 松任市立東明小学校 中條 敏江 KEY WORD - えんぴつツール トレース コンタクトシート

## <u>線描画をかく!</u>

- 1、身近な素材の写真を準備する。
- 2、したがき用のレイヤーを作る

レイヤーブラウザの左上の 「新規レイヤーを作成」を クリックします。

3、えんぴつツールでトレースする



4、もとの写真のレイヤー(背景)を削除する



5、トレースした線描画を大きくする

移動ツールを選びます。 選択された角をドラックして、 絵を拡大します。

6、保存する ファイルメニューから「別名で保存」を 選んで保存します。



えんぴつツールを選んで線を引いていきます。 18ピクセルぐらいの太さでまわりをかき、中は 10ピクセルぐらいでかくといいでしょう。



1

ð,

3

A

[]]

P

-36-

レイヤーパレットからもとの写真のレイヤーを選びます。 上のゴミ箱アイコンを押して、レイヤーを削除します。





9

A

ď.

0

Ð,

X

2

۵.

## 線描画に色をつける!

- 1、ウインドウメニューから 「スウォッチ」を選ぶ
- 2、「スウォッチ」から好きな色を選ぶ
- 3、塗りつぶしツールを選ぶ。
- 4、色見本から色を選び、
   クリックしてぬりつぶしていく



5、一つの絵がしあがるごとに、 自分のフォルダに保存する。

> ファイルメニューから「別名で保存」を選びます。 一つの絵ごとに、ちがう名前で自分のフォルダに 保存します。 このときに j p g や b m p 形式で保存します。



6、絵を一枚に並べて保存する

<詳しくは、別マニュアル「写真の一覧表を作ろう」を参照>

### [Windows の場合]

- ① [写真整理モード]で、一枚に並べる写真を選ぶ。
- 「プリント」で、プリンタを「AdobePDF」、 プリント形式は「コンタクトシート」を選ぶ。
- ③「用紙設定」で、用紙のサイズを「A4」、 印刷の向きを「横」にする。
- ④列数を設定します。
- ⑤「ラベルを追加」のチェックをはずします。
- ⑥「プリント」をクリックして、保存場所と名前を決めると、PDFというファイル形式で画像が出来上がります。



[Macintosh の場合]

①ファイルブラウザで一枚に並べる絵を選んで、

「自動処理」メニューから「コンタクトシートⅡ」を選びます。

- ② ドキュメント設定をします。「幅 25.4cm 高さ 20.32cm、」 サムネールの配置は「横に並べる」を選択します。
- ④列数と行数の数をいれます。
- ⑤「ファイル名をキャプションとして使用」のチェックをはずします。
- ⑥ファイルメニューから「別名で保存」を選んで、jpg や bmp 形式で保存します。